



Profile



氏名：平出将孝(Hiraide Masataka)
 出身：福島県
 職種：手芸
 期間：2017年10月～2019年9月
 赴任地：東ティモール首都ディリ
 活動：配属先は文化庁の主に工芸品を取り扱う部署で生産者グループの支援を行っています。

Timor-Leste

公用語：テトゥン語ポルトガル語
 人口：118万人(岩手県ぐらい)
 面積：約15,000km(岩手県ぐらい)
 宗教：大半がカトリック
 通貨：アメリカドル
 歴史：ポルトガルの植民地後、インドネシアが制圧。1999年の住民投票でインドネシアからの分離・独立を選択し、2002年に独立国家となりアジアで一番若い国と呼ばれている。



1 近況報告

今年で東ティモールに青年海外協力隊が派遣されて10周年、そして派遣人数が合計100人目になったことを記念したイベントが、東ティモール最大のショッピングモール、ティモールプラザで開催されました。約半年前から準備してきたので、無事に終わってホッとしました。



協力隊とみんなで『JICA♥』

2 配属先の活動

今月は、その月末に控えたJICAのイベントで実行委員会としての役割の準備が忙しく、配属先での活動は半減してしました。配属先ではイベントの開催や博物館の開館準備など、仕事が進みだしています。

(1) 独立記念の行事

配属先で独立記念のセレモニーが開催され、マタンルアック首相の来賓のもと、神木を植えたり、鳥や豚をその場で捌いたり伝統的なセレモニーを開催しました。



衣装を着た同僚と

(2) 博物館のオープンに向けた準備

2021年を目標に国立博物館を建てる予定で、それに向けての準備が進められています。展示されるものは一時的に教育省の一角に保管されており、その貯蔵品を見学に行ってきました。人を象った木彫り作品が多かったのですが、冷房がない、雨季になると水浸しになるなど、素人の私が見ても環境がいいとは言えない状況でした。職員向けの教育も含めて、今後どのように進めていくか課題は山積のように感じました。



貯蔵品を見学

3 青年海外協力隊派遣10周年記念のイベントを開催

去年の年末から計画していたイベントを無事に開催することができました。最終段階に入ると、会場のレイアウトの確認など現地のティモール人と打ち合わせを重ねましたが、話していた内容が昨日と今日で変わるので、そのやりとりに疲労困憊でした。

実施した内容としては、祭りをテーマにYOSAKOIを踊ったり、合気道の演舞をしたり、手を洗う啓発のための寸劇やダンスなどをステージで行い、その他には観光・教育・保健の3グループに分かれ、参加型のブースを出展しました。私自身は、合気道の集大成となる演舞と観光のブースでティモールの地方に関する観光地当てクイズの手伝いを行いました。



会場案内の様子

学生たちと

4 念願の結婚式に参列

一度見てみたかった現地の結婚式に声をかけてもらい、結婚披露宴に参列してきました。お金がないと披露宴は挙げれないと言われていたのですが、友人のお兄さんは弁護士さんで、立派な披露宴でした。日本との大きな違いはダンスをすることで、初めは新郎新婦が踊り、その後に少しずつみんなでダンスする感じで、何時間も続く感じでした。ダンスを踊るのは、おそらくポルトガル時代からの文化でしょう。この他に驚いたのが、友人の兄弟がとても多かったということ。10人兄弟で、女の子の7人姉妹は顔がそっくりで混乱するほどでした。《第20号終わり》



友人たちと



メインはダンス



親族の集合写真